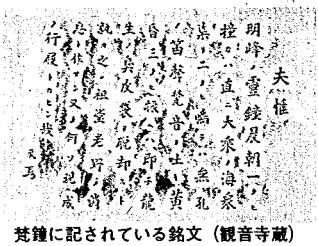
発行されます――「新津市の文化財」第三集

エピソード秘める「梵鐘と半鐘」

新津市の文化財第三集ができました。図書館では毎年一回、市内のいろいろな文化財を紹介してきましたが、今回の第三集では、市内の寺院全部の鐘をとりあげました。



梵鐘に記されている銘文（観音寺蔵）

朝夕お寺の森から聞こえる鐘の音は、わたしたちの日常生活にリズムをあたえ、平和な余韻として親しまれています。

でもこれらの鐘も太平洋戦争の犠牲となって姿を消したもの、この苦難をのり越えていまに伝えられているもの、戦後の復興にともない再び鋳造されたものなどいろいろあります。

なかには、戦争中に県外から新潟の鉄工所に集められたものが終戦で〝命〟をとりとめてそのまま現在も市内で〝活躍〟しているという数奇な運命をたどった鐘も紹介されています。

これらの物言わぬ鐘に秘められた歴史の数かずをさぐりだし、エピソードを織りまぜながら豊富な写真と資料で紹介しているものです。ぜひ、ご購読ください。

A五版・六十八ページで価格は一冊五百円です。お求めは直接図書館（☎二―〇〇九七）へどうぞ。

卒業記念にペッタンペッタン

先ごろ第1小学校では親子で「卒業記念もちつき大会」を開き、6年生が残り少ない小学校生活の1日を楽しく過しました。

みんなが交代でついたおもちに、さっそくお母さん方があんこをつけて全員でおいしく食べました。

青少年相談に補導ルームのご利用を

「急に学習意欲がなくなった」、「よく学校を休んで困る」――など子どものことで悩んでいる方は遠慮なく次の「補導ルーム」にご相談ください。

□相談日…毎週月、水、金曜日の午前九時から

□ところ…市民会館内補導ルーム（新津市程島二〇〇九　☎二―〇二〇四）

なお、手紙や電話による相談にも応じています。

郷土の歴史講座の日程表

期　日	内　容
3月6日	郷土の自然 村と町の発達
8日	集落のしくみ 家庭の成立
11日	史跡めぐり（北蒲方面） 9.00～17.00
15日	生産と交通 行政と保安
16日	文化の発達・神社と寺院・ 歴史を生かす法
20日	中世社会と新津
23日	越後平野の生成と地主
27日	越後の年中行事

（時間は11日の史跡めぐりを除いて、いずれも午後7時から9時までです。）

新津郷土誌第三集も発行

また「新津郷土誌」第三集もできました。

こちらはA五版・百三十ページで、一冊千円で図書館や市内の各書店で頒布されています。

これは、わたしたちの生まれ育った郷土の歩みをたずねて新しいふるさとづくりを考えようというものです。

講師には、小川重蔵さんら（新津市文化財調査審議委員）数名の方がたがあたります。

□受講期間…三月六日から三月二十七日までの八回

□対象…市民および市内に勤務している一般成人

□会場…新津市図書館研修室

□申込み…三月五日までに公民館（☎二―九六六六）へ

郷土の歴史講座が開かれます

市の公民館では「ふるさとの歩み」と題して郷土の歴史学習講座を右のように開きます。

市議会議員選挙の――立候補予定者説明会が開かれます

市選挙管理委員会では、四月二十二日に行われる新津市議会議員一般選挙にあたり立候補予定者説明会を次のとおり開催します。

□とき…三月二十二日の午前九時三十分

□ところ…市民会館第一会議室

立候補を予定される方、出納責任者の方および選挙運動に関係される予定の方はご出席くださるようお知らせします。

お買物、ご用命は市内で

新津市代表二大銘菓　松坂踊り・新津松坂　新津菓子協同組合

人生の門出、永遠の愛を誓う二人のために……

御婚礼用和洋菓子一式

御婚礼の際はお近づきの菓子店にお早めにご参来ください。
如何様にも御相談・御説明申し上げます。